

4月 (定例)・臨時 教育委員会会議録

日 時	平成29年4月18日(火) 午前10時00分から
場 所	山梨市役所 3階 応接室
出席委員名	市川今朝則・林正文・三森智文・幡野勝彦・廣瀬孝子
出席事務局員名	角田弘樹、望月好也、高原歳徳、倉田憲一
委員会書記	小林徹

議題及び議事の概要

○議事

(1) 平成29年度「山梨市教育大綱」「山梨市学校教育指導重点」について
 教育長) 従前は教育運営指標としていたものを山梨市総合教育会議により山梨市教育大綱として決定した。今後、校長会等で周知を図る。

(2) 山梨市の教育の課題・重点について
 学校教育課長) 平成29年度主要事業について、資料に基づき説明。
 生涯学習課長) 平成29年度主要事業について、資料に基づき説明。他、東京オリンピック事前合宿誘致に関して、海外チームとの合意を進めたい。調印となれば、トレーニングルームの整備が必要となる。

(3) 学力向上フォローアップ事業、やまなし土曜塾事業について
 指導主事) 昨年に引き続き、小学校3年生から6年生を対象に学力向上フォローアップ事業を行う。やまなし土曜塾事業については、中学生を対象として市民会館にて行う。
 委員) 午後の部は、午前と比べて参加人数が減る傾向とのことだが
 指導主事) 前年度の傾向を参考とし、午後の部は開催しない箇所も検討する。
 委員) やまなし土曜塾は今年からということだが。

教育長) 初年度なので生徒がどの程度参加してもらえるか分からないが、70~80名位の参加を見込んでいる。教える方も、中学の英語数学に対応できる学生等を集める必要があると思う。

委員) 土曜日の部活動との関係は。
 指導主事) 各学校とも、午前・午後のシフトを組んで部活動を行っているので、どちらかに参加できると思う。

委員) 指導員独自の教材を使用するのか。
 教育長) 学年や個人差、個人ごとの学習目的が異なるので、統一的な資料は作成しない。自学自習を基本としている。質問に答えるような形としたい。

(4) 関東甲信越静岡市町村教育委員連絡協議会研修会について

事務局) 5月25日(木)・26日(金) 神奈川大和市にて行われる。研修を併せて行いたい。

委員) 研修先については事務局一任

(5) 教育委員による学校・公民館訪問について

教育長) 昨年は11月に行ったが、校長会にて次年度予算に向けた要望に間に合わない
ので、5月後半に設定して欲しいとのことであった。公民館等訪問については、3年サ
イクルにて全施設を回っている今年度は公民館の訪問となる。

委員) 学校訪問のあり方について、年度当初は、学校側の体制が始まったばかりであり、
課題や問題について、また、管理職や教員・児童生徒の様子を知るには遅らせた方が良
いとのことで、昨年度は秋に行った経緯がある。

教育長) 学校施設・設備等のみについて、来年度予算に反映できるよう5月に学校訪問
行う。学校施設・設備等以外について、11月頃学校訪問を行うこととしたい。

生涯学習課長) 今年度は公民館訪問となる。7月上旬、時間帯は午後としたい。

(6) その他

委員) 山梨市から市外へ通学している小中学生の人数と、市外から山梨市へ通学してい
る小中学生の人数を知りたい。

教育長) 転居が理由の場合以外の区域外就学については厳しく審査しているのでない
と思う。いわゆる部活動を理由にした就学についても実態把握に努め、厳正に対処してい
る。

委員) 各学校の事件・事故等、児童生徒の状況については。

教育長) 不登校生徒等の現状について報告

委員) 新1年生の登下校について特に問題はないか。

教育長) 特にない。なお、不審者情報等の情報は、学校から保護者への一斉メールにて
送信している。このメールの送信対象者を区長さんや、民生児童委員さん等にも広げて
いただけるよう、各校長にお願いした。

次回 5月22日(月) 10時30分から

議決事項

学校訪問について、11月頃に行う。ただし、5月に学校施設・設備等のみを対象とし
た学校訪問を行う。

その他、会議において必要と認めた事項